

9 リズム④ シンコペーションと3連符

年 組
氏名

♪ シンコペーションについて理解しよう！

- ・ 表拍おもてはくを休符きゆうふにしたり、裏拍うらはくと表拍を※タイでつないだりすることで、裏拍を強調するリズムを「シンコペーション」という。(※タイ…同じ高さの連続する2つの音をつなげて1つの音として示す記号)
- ・ シンコペーションでは拍を強く感じる位置がずれるので、リズムや速度が崩れやすくなってしまいますので注意。

(例1) 表拍を休符にする。



(例2) 裏拍と表拍をタイでつなぐ

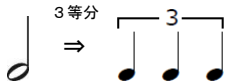


だれかと合わせる場合、シンコペーションがあるパートは、他のパートが表拍を出してくれていることが多いから、注意してみよう。

□=表拍, ●=裏拍 →表拍(□)は演奏されない。
※小節全体だけでなく、1拍だけの場合でも「シンコペーション」と呼ぶ。

♪ 3連符について理解しよう！

- ある音符を3つに等分した音符を「3連符」という。



問1 下の楽譜がくふについて、(例)にならって、シンコペーションにあたる部分をすべて○で囲もう。

(例)



問2 次の(1)～(6)の□で囲った部分と同じ長さの音符をア～ウから選び、記号で答えよう。(複数回使う記号もあります)

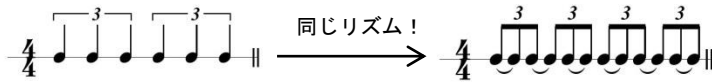


- (1) [] (2) [] (3) []
(4) [] (5) [] (6) []

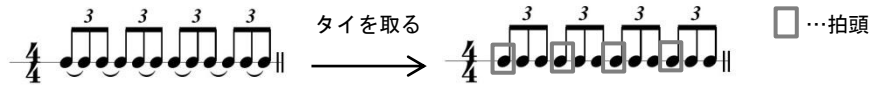
〈発展〉

♪ 2拍3連(2拍を3つに分けた3連符)について理解しよう！

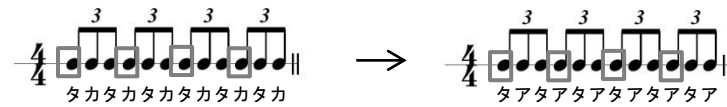
① 8分音符の3連符に分けて考えよう。



② タイを取って考え、拍頭にくる部分を確認しよう。

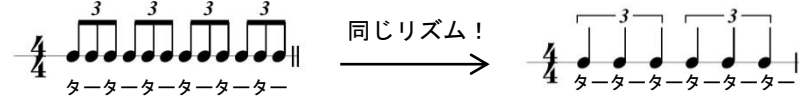


③ 拍頭で手を叩きながら、まずは「タカタカタカ…」次は「タアタアタア…」で歌ってみよう。



拍頭で「タ」「カ/ア」
どちらがくるか、
確認しながら歌おう。

④ 「ターターター…」で歌ってみよう。→ 2拍3連のリズムになるよ。



【解答】

問 1 (例)

問 2 (1) イ (2) イ (3) ア (4) ア (5) イ (6) イ